

地域おこし協力隊ステップアップ研修会 実施要領

1. 開催主旨

- 地域おこし協力隊の活動や退任後の働き方に関するワークショップを行うとともに、隊員ネットワークづくりの機会を提供し、隊員活動の充実と退任後の定着を図る。
- 協力隊の募集方法や、隊員に対する支援のあり方について、市町村担当職員の情報交換を行うことにより、県内の地域おこし協力隊受け入れ拡大と各市町村による隊員の定着支援の充実を図る。

2. 対象者

- 県内で活動する地域おこし協力隊員
- 各市町村の地域おこし協力隊担当者（第1回のみ）

3. 開催日時及び場所

○第1回

日時：平成30年9月28日（金）10：00～16：00

会場：秋田県自治研修所 特別教室（潟上市天王字追分西 29-76）

○第2回

日時：平成30年11月22日（木）10：00～16：00

会場：五城目町地域活性化センター（南秋田郡五城目町馬場目字蓬内台 117-1）

4. 講師

- 株式会社アスノオト 代表取締役 信岡 良亮氏
 - ・島根県海士町で、持続可能な地域づくりのため会社を起業。
 - ・多数の地域おこし協力隊員が受講するオンラインプログラム“地域共創カレッジ”や、都市と田舎の学びをつなぐ“さとのば大学”などに携わっている。

5. 内容

○第1回

《午前》協力隊員・市町村職員合同で実施

- ・協力隊としての現在の立ち位置を確認するワークショップ
（協力隊になった理由、着任前の期待と現在のギャップ、活動に関するステークホルダーとその関係性などを整理する）
- ・自分のやりたいことと隊員の仕事としてしなければならないことの関係やバランスを考えるワークショップ

《午後》協力隊員

- ・自分が目指す未来の暮らし方、働き方を考えるワークショップ など

《午後》市町村職員

- ・協力隊の意義、効果的な募集方法や隊員に対する支援のあり方、国の動向等についての情報（意見）交換

○第2回

《終日》協力隊員

- ・自分が目指す未来の暮らし方、働き方を実現させるためのステークホルダーとの関係づくり、コミュニケーション術について考えるワークショップ

6. その他

○参加者に係る旅費・昼食代は、各市町村による負担となります。